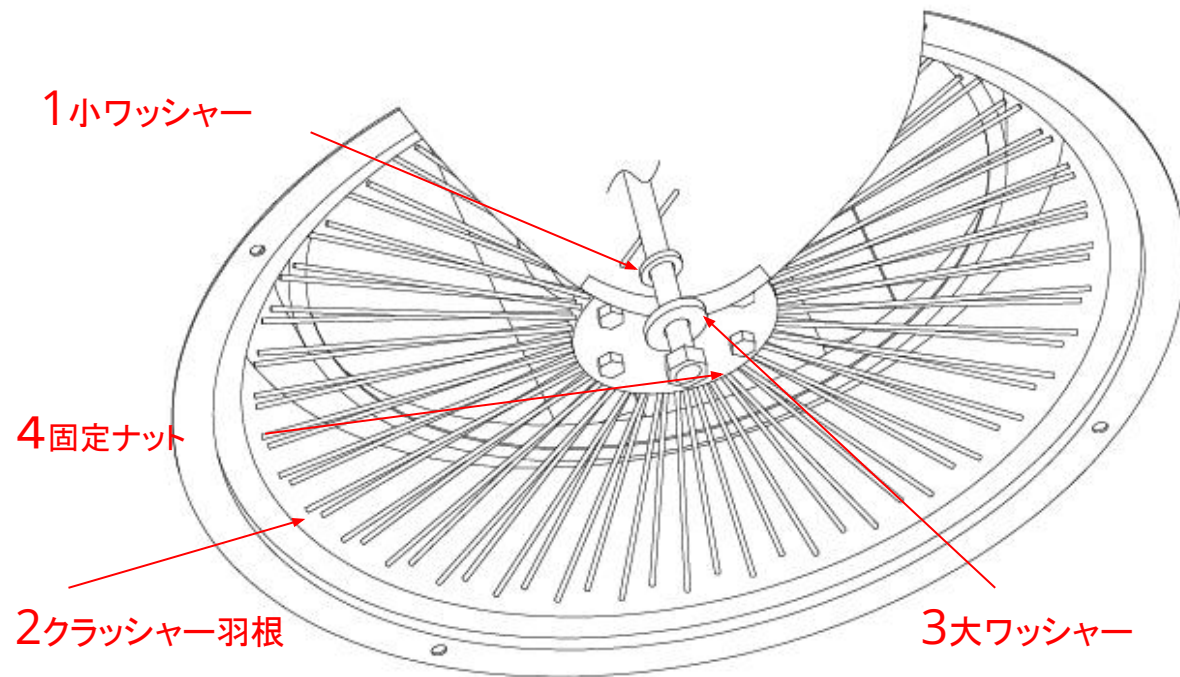


羽根部品の名称



1 小ワッシャー

2 クラッシャー羽根

3 大ワッシャー

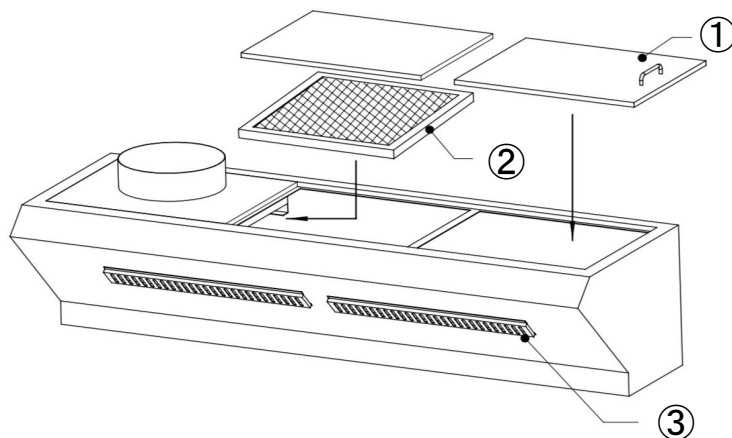
4 固定ナット

SKYフードの清掃

SKYフードの内部は毎日清掃が必要です。



十分温度が下がってから作業を行ってください。

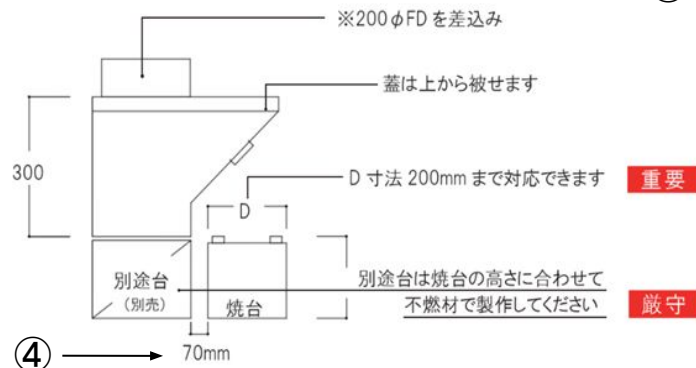


①蓋を取り外します

②異物キャッチャーは中性洗剤で洗浄します

③吸引グリル、フード内部に付着する油をふき取ります

④フードと焼き台の位置確認(70mm)をしてください



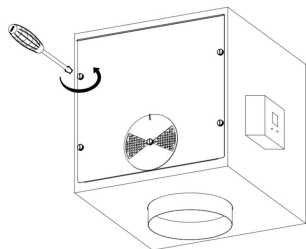
油扇クラッシャーの清掃



R1クラッシャーの点検や清掃は高所作業です。

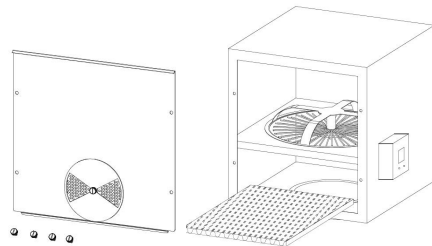
はしごや脚立に関する災害発生原因の特徴を踏まえた安全対策を必ず取ってください。

①



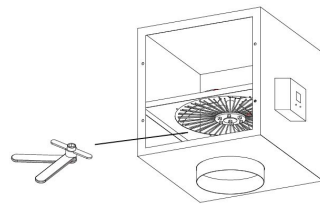
マイナスドライバーまたはコインを使用して、ネジ4本を外して、点検フタをとりはずします。

②



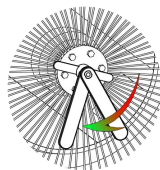
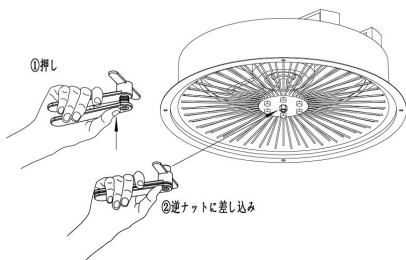
クラッシャーを外す際に、ダクト内にネジや工具が落下するおそれがありますので、ケース内部(下段)に段ボール等を敷いてから作業してください。

③

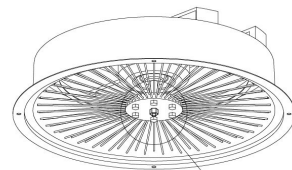


準備した工具を使用して、羽根中央の固定ナットを取り外します。★固定ナットは**左ネジ**仕様になっています。時計方向で緩み、反時計方向で締まります

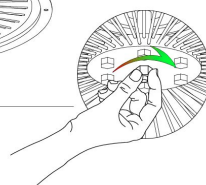
工具の真ん中を押しながらナットに差し込み、固定された位置でレバーを左に回し、ナット緩みます。



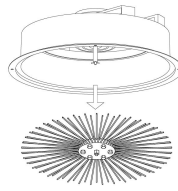
手で羽根を抑えながら、ナットを右に回して、羽根をモーター軸から外します。



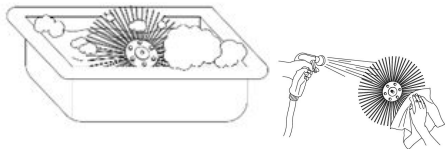
④手で逆ナットを取り出し



⑤葉を取り出し



④



クラッシャー羽根を洗浄に浸け置きしてから洗浄してください。羽根を十分乾かすようにしてください。

※強力な洗剤や長時間の浸け置きにより、羽根が変色し劣化の原因となります。

⑤

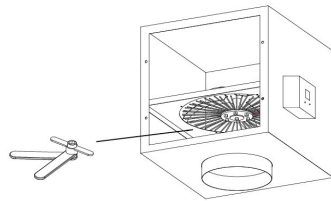


R1ケース内部(上段、下段)は、洗剤を噴霧して拭き取って清掃してください。



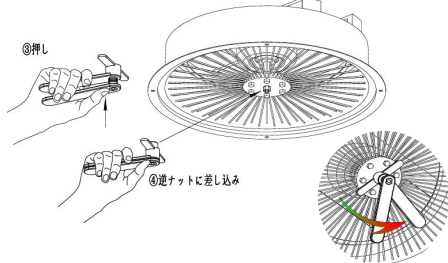
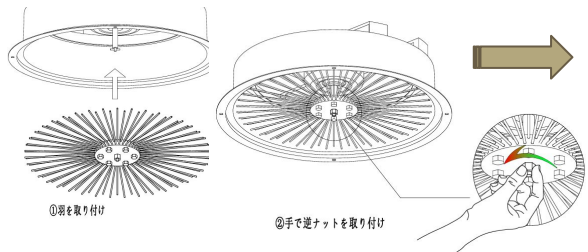
高所での作業ですので転倒落下に注意して実施してください。

⑥

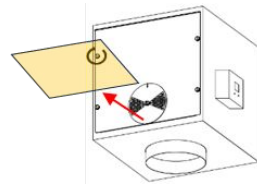


洗浄乾燥後の羽根をモーター軸に取付け、固定金具でナットを左方向(反時計方向)に回して締め付けてください。

モーター軸に羽根を戻し、手でナットを左方向に回し、固定してから金具で締めてください。



⑦



手順②で用意した段ボールを外し、点検フタを戻しネジ4本で固定します。

⑧



動作確認

◎電源スイッチを入れて、油扇クラッシャーが正常に回転していることを確認してください。

◎温度警報器の設定温度表示が70℃であるかを確認してください。(警報温度は出荷時70℃に設定しています。)

■排気温度温度表示: 赤色